

# かかりつけ薬局の 「頭痛」 知っ得情報



16

因は色々あり、それを知ることに対応しやすくなることもあります。

昭和初期、こめかみに梅干しを貼っているご年配の方を多く見かけました。いわゆる「頭痛持ち」と言われた人たちです。

梅干しをこめかみに貼るのも頭痛を和らげる民間療法の一つでした。

頭痛は大きくわけて緊急の治療を要する急性と、慢性的なものがあります。前者は「くも膜下出血」「脳出血」などが挙げられ、頭痛と一緒に手のしびれ、ろれつが回らないといった症状が伴います。(このような症状があればすぐに医療機関を受診してください)

後者は「筋緊張型頭痛」「片頭痛」「混合型」などがあります。

薬局に頭痛薬を買いに行った時、一つ二つ薬剤師から質問されたことはありませんか? 「急いでいるのに」とか「いつもの薬で

よいのに」など思われる方もいらっしゃると思います

が、その短い質問が、薬剤師のセルフメデイケーションのお手伝いの時間なのです。

頭が締め付けられるように痛い、肩から首筋が凝っている、仕事でパソコンの前に座りっぱなしな

どの話から緊張型の頭痛類かあります。何でも相談できる、かかりつけ薬剤師をお持ちになり、自分に合った鎮痛剤と一緒に選んで服用してください。

担当薬剤師 齋藤博美  
問い合わせ ☎047・360・3600 一般社団法人松戸市薬剤師会

片側だけにズキンズキンと起きる片頭痛は厄介なことに市販の鎮痛剤では治めきれないことが多い頭痛です。片頭痛を引き起こす要



健康サポート薬局

まり松戸薬局

松戸市松戸1329大橋ビル1F

☎047・308・7971